

JCCP 直轄研修コース実施概要

CPJ-5-16 サウジアラムコ向けプログラム フォーミュレーションコース

平成 28 年 7 月 25 日～7 月 29 日

コーディネーター：北原ますみ

- 目的：(1) 製油所訪問・企業訪問を行い、相互理解とサウジアラムコのニーズを把握する。
- (2) 個別面談にて各国・組織毎のニーズや組織ごとの実情や問題点を把握し、それを次年度以降の JCCP 事業に反映させる。
- (3) 会員会社との個別面談の場をつくり、事業に繋げてもらう。
- (4) JCCP の事業活動において、相互理解を深め、今後の事業実施に繋げる。
- ①人材開発事業
 - ・ 2017 年度の人材育成計画における要望の確認
 - ・ 2017 年度の CPO/CPJ の実施計画に関する協議
 - ・ 企業研修の受入・派遣についての説明と紹介
 - ・ 9 月と 11 月に行う女性向け研修についての説明
 - ②技術協力事業
 - ・ 技術協力（基盤整備事業）の概要と説明
 - ・ 2017 年度の技術協力案件の説明と紹介
 - ・ サウジアラムコの製油所の課題と技術協力事業のマッチング
- (5) 参加者のプレゼンテーションにより、ダウンストリームの現状、各組織、人材育成事情を把握する。

訪問先：横浜市資源環境局金沢工場 [JFE エンジニアリング]、出光興産・千葉製油所、日揮・本社、三菱日立パワーシステムズ・横浜工場、千代田化工建設・子安オフィス・リサーチパーク

参加国： サウジアラビア（サウジアラムコ） 1 カ国／合計 7 名

